

水道事業評価(令和8年度)							
1 事業情報							
目指すべき方向性	強靱	基本政策	2 安定・快適な水道水の供給	施 策	2-2 配水管網の強化	事 業	2-2-1 配水管のネットワーク化の推進

2 事業評価の概要

項目	内容						
基本政策	快適な生活のために、浄配水場や配水管の計画的・効率的な更新および適切な維持管理を行うとともに、非常時の被害を最小限にする管網の整備を推進し、様々な漏水対策を図り、常に安定した水圧で途切れることなく水道水を供給します。						
事業目的	市内全域を網羅している配水管網を、拠点浄配水場を軸とした5つのエリアに基幹ブロック(大ブロック)化し、水圧や流量などの快適性の向上を図ります。また、非常時には、断水範囲を最小限に食い止めるとともに、被害区域内を集中的に補修し、早期に復旧するためのネットワークを構築します。						
取組内容、数値目標及びスケジュール(単年度)	・配水ブロック化事業実施計画に基づき、石神ブロック及び上青木ブロックのブロック化に必要な調査等業務委託を行います。 ・工事施工にあたり、濁り水発生、出水不良及び交通渋滞等を抑制するため、施工業者と綿密に施工方法、施工体制を確認します。						
期間	令和8年4月 ～ 令和9年3月						
予算額 決算額	予算額			決算額			執行率
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出
	事業費計	32,140	32,140	0	0	0	0
	工事費	0	0	0	0		
	原材料費	0	0	0	0		
	委託料	32,140	32,140	0	0		0%
	賃借料	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
人件費	20,898						0%

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額		事業進捗度	選択
	上半期執行率	0%		
進捗状況				

4 終了時評価(事業の達成状況)

達成状況	
------	--

5 水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標

水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標					R7	R8	R9	R10
指標名	補強管整備率	単位	%	目標値	100.0	100.0		
算出式・根拠	(補強管布設延長/補強管布設必要延長)×100				実績値	100.0		
指標名	仕切弁設置率	単位	%	目標値	93.1	93.1		
算出式・根拠	(仕切弁設置数/仕切弁設置必要数)×100				実績値	93.1		
指標名	仕切弁閉止率	単位	%	目標値	81.0	85.7		
算出式・根拠	(仕切弁閉止数/仕切弁閉止必要数)×100				実績値	88.1		

6 視点評価及び総合評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
有効性	指標や目標値の達成度	選択	説明責任	意見や苦情に対する適切な対応	選択
	目的に対する実施内容	選択		情報発信の実施	選択
効率性	業務のプロセス改善(創意工夫)	選択	組織学習	職員の知識向上のための取組み	選択
	投入した費用・労力に対する成果	選択		知識の伝達	選択
評価理由(特記事項)					総合評価
					自動計算

7 今後の実施方針等

事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
	選択